

令和2年9月17日
北見工業大学 地域と歩む防災研究センター

各位

洪水による河川増水を再現した実物大模型堤防実験の公開

北見工業大学地域と歩む防災研究センターでは、河川増水による堤防の損傷・決壊状況の把握と、その前兆を捉えるためのセンサー開発のため、実物大模型堤防を用いた実験を実施します。

本実験では、オホーツク地域創生研究パークの屋外実験施設に構築した高さ2mの実物大模型堤防に、平成28年北海道豪雨災害や令和2年7月豪雨で観測されたような複数の豪雨によって繰り返して河川増水する条件を実物大模型堤防に与えて、堤防の損傷・決壊状況の詳細な観察を行います。

なお、本実験は、北見工業大学地域と歩む防災センターが自然災害に強い地域づくりを目指す技術開発研究等について相互に支援することに合意し、令和元年6月5日に連携協定を締結した北海道開発局網走開発建設部 北見河川事務所および北見道路事務所から協力を得ます。また、本実験の一部は、文部科学省 科学研究費助成事業（研究課題：間隙水圧の多地点観測による堤防決壊リスクの見える化技術の確立、研究代表者：川尻峻三(北見工大) および 研究課題：気候変動適応型災害免疫力の向上を志向した地域地盤災害脆弱性評価手法の確立と適用、研究代表者：安福規之(九州大学)）の支援を受けて実施します。

ご出席いただけます際には、令和2年10月2日（金）17時までに別紙にて下記担当にご連絡いただけますようお願いいたします。

記

日 時：令和2年10月8日（木）11:00～14:00

※悪天候等の場合や新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止または延期することがあります。

場 所：北見工業大学 オホーツク地域創生研究パーク（旧北見競馬場）
（北見市若松306番地） （裏面案内図のとおり）

その他：

- ① 会場のトイレは一カ所のみです。
- ② 飲料用の水飲み場はありませんので、各自でご持参ください。
- ③ 会場まで公共交通機関はありませんので、自家用車などでお越しください。
- ④ 感染症予防対策について
 - ・「三密」を避けるため、50名の先着とさせていただきます。
 - ・発熱など体調不良の方は参加を控えるようお願いいたします。
 - ・マスクの着用、手洗いや手指の消毒をお願いいたします。

【担当：本件問合せ先】

北見工業大学 研究協力課副課長 松沼 拓夫
〒090-8507 北見市公園町165番地 Tel:0157-26-9151 / Fax:0157-26-9155
E-Mail: kenkyu02@desk.kitami-it.ac.jp

別紙

実物大模型堤防の公開実験

日時：2020年10月8日（木）11：00～14：00

会場：北見工業大学オホーツク地域創生研究パーク（旧北見競馬場）

（会場の詳細については裏面をご参照ください）

※FAX・Eメールのいずれかでお申込みください。

氏名	勤務先	職名	備考

【申込締切：2020年10月2日（金）まで】

《お問い合わせ・お申込先》

北見工業大学研究協力課

副課長 松沼 拓夫

〒090-8507 北見市公園町165番地

電話番号：0157-26-9151

FAX：0157-26-9155

E-mail：kenkyu02@desk.kitami-it.ac.jp

※お電話によるお問い合わせは平日9：00～17：00とさせていただきます。

北見工業大学 オホーツク地域創生研究パークおよび実験箇所までの経路



(別添資料 1)

＜公開実験の内容＞

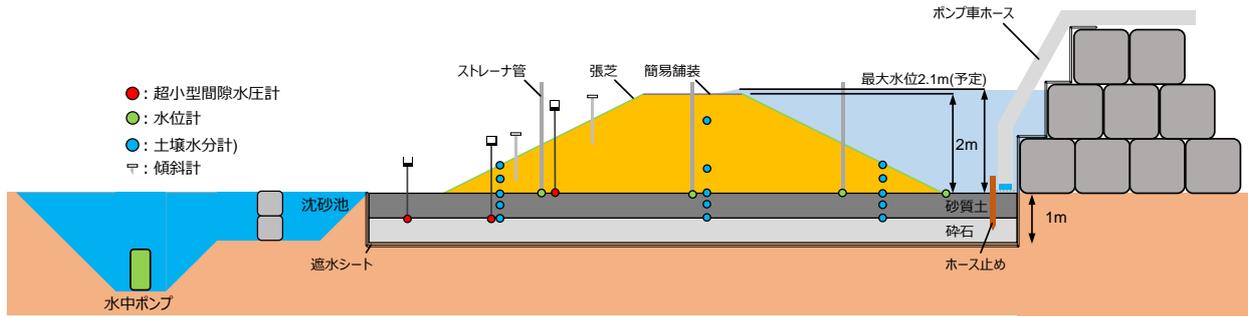
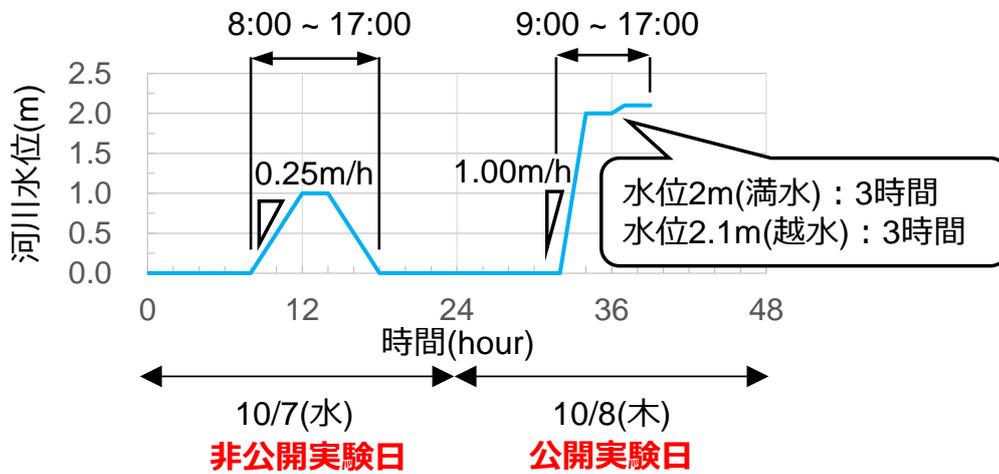


図1 実物大堤防模型の概要



- 1) 9:00~11:00 ➡ 河川水位上昇 (関係者のみ)
- 2) 11:00~14:00 ➡ 河川水位満水 (公開実験)
- 3) 14:00~17:00 ➡ 越水 (予定) (関係者のみ)

図2 実物大堤防模型に与える水位条件 (公開実験は10/8)



図3 実物大堤防模型の状況

実験担当者：北見工業大学 地域と歩む防災研究センター 川尻峻三
TEL:(0157)26-9478, E-mail: skawajiri@mail.kitami-it.ac.jp